

セミナー企画書

川居 宗則 経営デザインコンサルティングオフィス株式会社

電話 090-7277-0790

Eメール kawai.muennori@gmail.com

【タイトル】

～次世代に個人リスクを残さない～

『経営者保証を解除するチャンスを活かす』

【参加者対象】

- 経営者保証無しの融資を受けたい経営者
- どうすれば経営者保証を解除できるかお考えの経営者
- 経営者保証が将来的な事業承継のネックになるとお考えの経営者および後継者

【参加者が得られるメリット】

- どうすれば経営者保証無しの融資を受けられるかわかります
- どうすれば経営者保証が解除できるかわかります
- 金融機関に対する交渉方法について理解が深まります。

【概要】

多くの経営者が金融機関から融資を受ける際に「個人保証（経営者保証）」をしています。近年、この経営者保証の存在が創業意欲や事業転換、事業再生、事業承継を阻害していると言われており、経営者保証からの脱却が議論されています。

経営者保証とはどのようなものなのか、経営者保証を解除したい場合に解除できるのか、金融機関への交渉術などをわかりやすく解説します。

信用保証協会の新たな制度や具体的事例を織り交ぜながら説明することにより、理解を深めていただきます。

【内 容】

1. 経営者保証と担保について

- (1) 融資案件の 4 要素
- (2) 担保と保証
- (3) 経営者保証からの回収率

2. 経営者保証が事業承継のネックになった事例

- (1) 経営者保証に依存しない新規融資の割合推移
- (2) 【事例】第 3 者に事業譲渡した例
- (3) 【事例】後継者が経営者保証に難色を示し、解除に成功
- (4) 【事例】事業承継後、新旧経営者の意見が対立

3. 金融庁が後押しする「経営者保証改革プログラム」

- (1) 「経営者保証ガイドライン」とは
- (2) 金融庁が本腰「経営者保証改革プログラム」とは
- (3) 「経営者保証改革プログラム」をわかりやすく解説するパンフレット
- (4) 金融機関の対応事例

4. 金融機関への交渉術

- (1) 保証に依存しない事業性評価融資の広がり
- (2) 金融機関との双方向コミュニケーション
- (3) 金融機関取引でよく受ける相談事例

所要時間 90 分～120 分

参加特典 パワーポイントのセミナー資料 を配布

以上